

8月2日(月)

開 講 式

キャンプ長（事務所長）の挨拶



今年度は 立命館大学大学院、日本大学、岐阜大学から1名ずつ 計3名の学生が参加してくれました。

講座



天竜川上流河川事務所の概要説明



砂防技術についての講座

三峰川流域他見学

現場見学



唐山沢砂防林工事現場



コンクリート打設体験ではバイブレータを使って締め固めました



排砂バイパストンネル吐口



美和ダム排砂バイパストンネル見学



排砂バイパストンネルの規模の大きさに驚きました

8月3日(火)

三峰川流域見学

源頭部調査

三峰川の源流、南アルプス仙丈ヶ岳の源頭部調査を行いました。当日は、あいにくの曇り空で、頂上付近から源頭部を確認することができませんでしたが、無事に下山することができました。



登山口の北沢峠は朝から曇り、晴れることを期待し出発



3合目にて休憩



途中の馬の背ヒュッテで休憩



途中、いくつかの沢を渡ったが、沢の水量や、沢の水により削りとられた溪岸の状況を確認できた



山頂付近の残雪



山頂にて記念撮影。
結局、一度も晴れることなく、頂上からの大展望は望めませんでした

8月4日(水)

小渋川流域見学

講座



地すべり対策事業についての講座

大鹿村は、伊那谷三六災害からの復興とともに着実に砂防事業及び直轄地すべり対策事業が進んでいます。来年は三六災害からちょうど50年の年にあたります。またこの村は、“日本で最も美しい村”に登録されている場所です。

災害体験講話



災害体験者 筒井さんからの講話



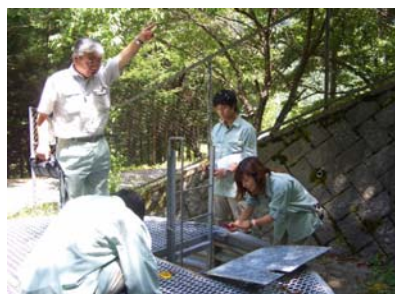
三六災害で崩壊した大西山



現場見学



大河原床固工群工事の説明



地すべり対策事業の見学(入谷)



上蔵堰堤見学



三正坊護岸補修工事現場見学



釜沢砂防堰堤上流の堆砂状況



釜沢砂防堰堤補修工事現場見学

小渋川に築かれた上蔵(わぞ)堰堤は堤高23mのアーチ式コンクリート造えん堤。本格的なアーチ式えん堤としては我が国初期のもの。平成21年4月28日に文化財として登録されました。

中央構造線博物館見学



中央構造線博物館にて学芸員の講義

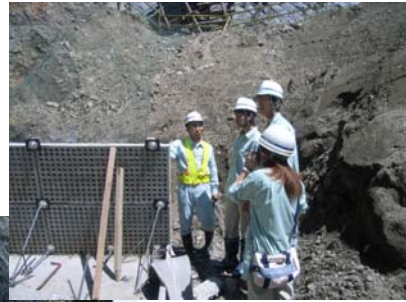
8月5日(木)

遠山川流域見学

現場見学



伊ノ木沢床固工工事現場見学



今年7月の出水時に土石流を止めた伊ノ木沢砂防堰堤。平成21年度に完成したばかりだが、すでに土砂が貯まった状態となりました。

遠山郷土館見学



遠山郷の歴史・文化に触れました

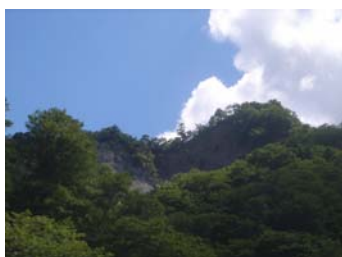
小水力発電見学(此田地区)



砂防ができる今後のクリーンエネルギーの可能性を理解しました



大規模崩壊地見学



青崩れ峠見学



この地の土砂流出の大きさを目の当たりにしました

流砂観測施設見学(与田切川)



流砂観測施設説明



日本でここにしかない、土砂の流砂観測が行える施設を見学し、その仕組みを理解しました



8月6日(金)

竜西流域見学

現場見学



中田切第四砂防堰堤工事現場見学



工事の規模の大きさに驚嘆！



排水トンネル
地域連携



駒ヶ根高原砂防フィールドミュージアムの説明



防災についてのソフト面における取組を学びました

閉講式



学生のみなさん、5日間お疲れさまでした。
キャンプ砂防期間中は、炎天下の中での現場見学となりましたが、各箇所において真剣に話を聞き、積極的に取り組んで頂きました。このキャンプ砂防で学んだことが少しでも今後の人生のお役に立てれば幸いです。

